

JA ASAHIKAWA あさひかわ

新春頌

2009

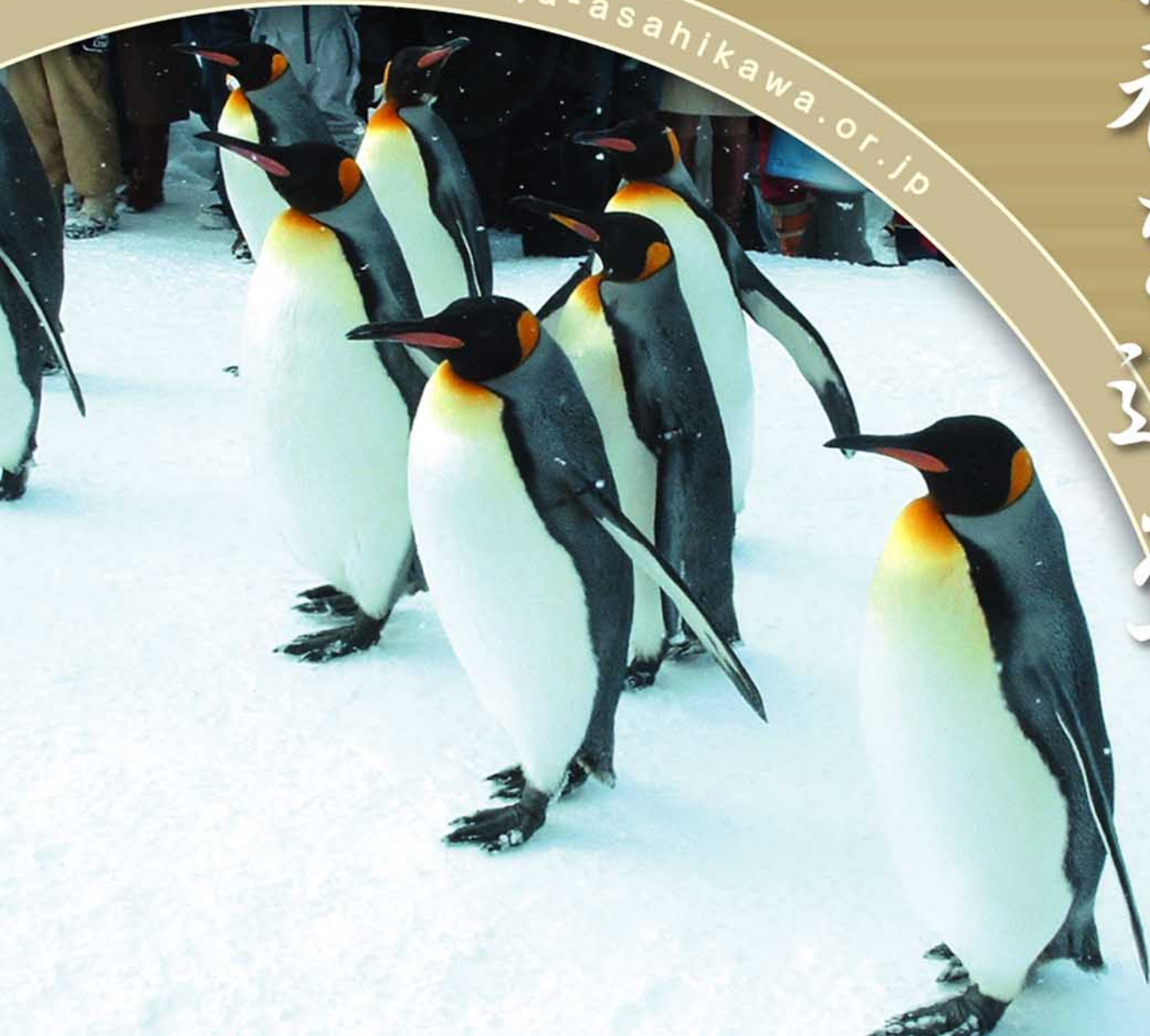
1

vol.42

- ・明日を担う
- ・メタボ生活していませんか？
- ・第3回江丹別そばセミナー開催

特集

新春を迎えて

<http://www.ja-asahikawa.or.jp>


あさひかわ VOL.42 平成21年1月1日発行
 ■編集発行 あさひかわ農業協同組合 管理部総務課
 ■印刷(株)イー・アイビー農文協

お取扱期間 1月5日 ~ 1月30日

組合員対象

感謝

キャンペーン

期間延長

1年もの 定期貯金

0.25%

店頭表示金利 プラス

准組合員加入受付中!

対象商品	自動継続式定期貯金(1年もの)
対象者	取扱期間中に新規にご契約いただいた組合員の方に限ります(新規加入者も可)
適用金利	店頭表示金利に0.25%上乗せ
預入金額	10万円以上

JA ASAHIKAWA
あさひかわ

発行所/ あさひかわ農業協同組合
 編集/ 管理部総務課
 住所/ 旭川市豊岡4条1丁目274番地の2
 電話/ 0166-31-0111 FAX/ 0166-31-1555
 E-mail/ webmaster@ja-asahikawa.or.jp

新春を迎えて

代表理事組合長 山本 隆一



明 けましておめでとつござい
す。組合員の皆様には、ご家
族お揃いで新しい年をお迎えのこと
とお慶び申し上げます。

農業経営と農家経済をめぐる情勢
は厳しさを増すばかりであり、今年
は例年に増して心して取り組まなけ
ればならないと覚悟しております。

ご承知のように、米国のサブプ
ラーム問題に端を発した金融危機や経
済失速の影響が全世界に拡大し、わ
が国においても原油価格の一時高騰
等を背景として飼料、肥料が高騰す
るなど農業生産コストが大幅に上昇
して深刻なダメージを与え、実態経
済にもさまざまな影を落としており
景気回復には道遠しいといわざるを得
ません。

深刻な国際経済が低迷する中で、
WTO（世界貿易機関）農業交渉に
おける、ドーハ・ラウンド（多角的
貿易交渉）では米国が中国、インド
の新興国と対立し、この3国が閣僚
会談の動きを見せるなど昨年末から
事態打開に向けた動きを見せていま

す。また、モダリティー（保護削減
の基準）の合意を目指すWTOミラ
ー事務局長は、わが国が8%確保を
主張している重要品目数を全品目の
原則4%とする第4次改定案を示し
ています。わが国にとって非常に厳
しい状況に注視する必要があります。

食料自給率が40%と著しく低いわが
国にとっては、持続可能な農業その
ものが国益に直結します。今後も、
国民の理解と支持を得ながら「食と
農」を守る取り組みを展開していき
たいと考えています。

このような状況の中で、昨年の地
区内農業においては、4月の記録的
な陽気で春作業が順調に経過してい
た果樹等は、5月の異常低温で甚大
な被害が発生したことから、他の農
産物にも影響が心配されましたが、
収量面では、それぞれ前年を上回る
ことができました。特に水稲は、移
植後の強風と低温による生育の遅れ
が気がかりでしたが、その後好天に
恵まれたことから、低たんぱく米の
出荷率・収量とも過去にない出来秋

を向かえることができました。また、
農畜産物の価格面では、全国的な供
給過剰傾向と消費の減少を受け、全
般的に前年より安値で推移しました。

昨年は、第3次農業・農協中期3
カ年計画の初年度でした。「新時代
に向けた地域農業のステップアップ」
を目標に、持続可能な地域農業の構
築を目指して、「売れる米づくり」
に特化した上川ライスターミナルの
利用拡大策としての低温農業倉庫の
実施設計に着手いたしました。新し
い農政の柱である地域水田農業ビジ
ョンと水田・畑作経営所得安定対策
を軸に、組織運営体制の更なる整備
生産・流通施設の整備拡充を基本に
各施策に取り組んで参ります。

今年度においても資材価格の高値
は避けられない状況のため、合併時
より実施している奨励施策に加え、
関係機関の支援を頂き「JA緊急支
援特別対策」を実施し、協同組織と
しての役目を果たして参ります。

また、地域住民に理解と支持を広
げ、食の安全・安心の確保、組織体

謹

んで新年のお慶びを申し上げます。
ます。平成21年の輝かしい新
年をご家族の皆様とともに迎えられ
たことを心からお慶び申し上げます。

顧みれば、昨年の北海道農業は、
春先に一部地域で降雪等被害があり
ましたが、米の作況指数106をは
じめ、畑作物も総じて良好な年であ
りました。生乳生産も前年度を上回
る等生産者の皆様方の努力が結実し
た年でありました。これも偏に農家
の皆様方のご努力の賜物と深く敬意
を表する次第であります。

経済動向では原油価格等が乱高下
し、米国発の金融不況が世界経済を
大混乱に陥れる等過去に記憶のない
ほどの一年でありました。

私ども農業界も世界経済の影響を
被り、農繁期における肥料・燃油価
格の高騰、そして、配合飼料の高騰
は農業経営に深刻な打撃を受ける等
激動の一年となりました。

また一方では、世界規模での食料
不足問題が取上げられ、一部の発展

途上国では暴動が起き、我が国にお
いても国内における食料自給率の向
上への国民意識の高まり、中国から
の輸入食品の農薬混入問題、事故米
の問題等食の安全が問われた年でも
ありました。

こうした中で、JAグループ北海
道は、本道の経済界をはじめ道民と
ともにWTO農業交渉に対する要請
を実施するとともに、肥料・燃油、
配合飼料高騰に対する支援対策を要
求し、政策実現を果たしたところで
あります。この政策によって、全道
の農家経済の危機的な状況が回復さ
れることが期待されますが、深刻な
打撃によって、脆弱となった生産基
盤を回復するためには、長期的な農
業政策の確立が求められており、今
後ともJAグループ北海道の総力を
挙げて一層の努力・尽力することを
肝に銘じているところであります。

本年は、昨年からJAグループ北
海道が提供しているテレビ番組「森
崎博之のあぐり王国北海道」をはじ

めメディアを積極的に活用して、農
業の現場から食卓へ情報を発信し、
今後とも、安全・安心な農畜産物の
供給を通じて、消費者の皆さんから
信頼され、選ばれ、そして北海道農
業を応援して頂けるような取組みを
展開してまいります。

次にJA経営であります。JA
合併事業については、推進重点ケ
ースに対する最終推進年となっており、
これらのケース実現に向けた取組み
を推進することとしております。JA
が組合員の期待に応え、そして地
域で信頼され、貢献できる存在とな
るために経営の健全性の確保に向け
た諸対策に取り組んでいきます。

さらに、JAグループ北海道全体
のコスト低減に向けて、連合会の子
会社をはじめ農業関連団体の組織整
備・機能強化に積極的に取り組む所
存であります。

最後に、米国発の金融不況による
世界経済の低成長や、WTO農業交
渉等国際化の波が、私ども農業界に



質の強化、環境保全対策などに全力
で取り組み、環境の変化に俊敏に対
応できる経営体制の強化に努めると
共に、より質の高い金融サービス
を提供する地域金融機関として「選
ばれるJAバンクとJA共済」の確立
を図って参ります。

今年も組合員皆様からいただきま
したご意見、ご要望を今後の事業運
営に反映させていただき、皆様の期
待と信頼に応えられるよう、役職員
一丸となってまい進してまいります
ので、いっそうのご理解とご協力を
切にお願いいたします。

最後に、組合員並びにご家族皆様
方のご健勝と、今年も豊穡の秋を迎
えることができますよう心から祈
念申し上げ、新年のご挨拶といたし
ます。

本年もよろしく
お願いいたします。

役員一同

も本年大きな影響を与えることが懸
念されます。今こそ、全道の農家組
合員の皆さんをはじめ役職員が「一
人は万人のために、万人は一人のた
めに」という協同組合の理念をより
所にして、JAへの結集を強め、協
同運動を強力に展開してこの苦境を
打開することが必要であります。

本年も災害がなく豊穡の出来秋を
迎えることができますよう心から祈
念申し上げ、新年のご挨拶といたし
ます。

新春にあたり

北海道農業協同組合中央会会長

飛田 稔章



新年挨拶

青年部部長 笠井 好晃



明 けましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては旧年中より青年部の活動に対し多大なるご理解、ご協力を賜り青年部を代表して心より感謝申し上げます。また、盟友の皆様におかれましても日頃から青年部活動に参加、協力をいただき厚くお礼申し上げます。

昨年は雪解けも早く稲作においては全般的に豊作となり、品質面においても低タンパク比率が50%をこえるなど品質、収量ともに平年を大きく上回る結果となりました。

昨年を振り返ると、私達青年部の活動としては部員同士の親睦を深め、仲間作りの場として勉強会や、一泊研修、スポーツ交流会などを開催し、部員それぞれが日頃の作業が忙しい中でも一同に集まり互いに交流を深めてまいりました。部員同士でも、様々な経営形態や土地条件があり互いに勉強することも多く、とても有意義な活動を行うことができました。また、毎年行っているあさひかわ農産物のPR活動として、室蘭、札

幌の米穀店を訪ねし店頭でのサンプル米の配布と、今後のあさひかわ米の利用拡大をお願いしました。

この活動を通して「安全・安心」な農産物を生産するためにこれだけ努力しているんだと言う生産者の思いをいかに消費者の皆様へ伝えるか、もっと青年部としても情報を発信していかなければと思いました。

燃料、資材の高騰など厳しい農業情勢ですが、今年も青年部一丸となつて決して下を向くことなく、若者ならではの発想と行動力であさひかわの農業を盛り上げていかなければならないと考えておりますので、組合員皆様の温かいご支援と、ご協力をお願い申し上げます。

最後に皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



新年挨拶

女性部部長 田中 弘子



明 けましておめでとうございます。今年もまた皆様と共に新しい年をお迎えできますことを心からお慶び申し上げます。昨年は台風等の大きな被害もなく、特に稲作においては豊稔の秋を迎えることが出来ました。

女性部の活動も6月の部員1日研修で宝塚歌劇団北海道公演を企画したところ170名という非常にたくさんの方の参加を戴きました。迫力の生のステージを見ることが出来、「一度は見なかった！見られてよかった！」と皆様にとっても喜んで戴き嬉しい限りです。JAあさひかわ農業まつりも好天に恵まれ、女性部のフリーマーケットとじゃがいも・南瓜を蒸かして販売し、大変好評でたちまち完売となりました。

昨年につきましては、中央会の方より私たちJAあさひかわ女性部にと白羽の矢がたちまして、「やっぱりこはん・次世代リーダー研修会」を11月5・6日の2日間に行われ、中央会と協力してときわ市民ホールで開催する事となりました。地方の

食材を使い、午前中は清水信子先生の料理実習、試食会。午後は家の光協会より、お米の消費量、自給率、「お米と日本人の健康」と題してお話を戴きました。これからの若い人にもっとお米を食べてもらおうという趣旨で30名ずつ2日間にわたって60名の方が参加して下さいました。私たちのあさひかわ農協は、お米・野菜・果物・そして牛・豚肉と食材には本当に恵まれております。この食材を活かして今の子供たちにもっとお米・野菜を食べてもらうのが私たち女性部の役割の一つだとも強く感じました。

また、11月のJA北海道女性大会では600名の農村女性が一同に集まり、辻イト子さんの「JA女性部に元氣とパワーを」と題しての講演を聞いてきました。女性が元氣でなければ農業は成り立ちません。どうぞ部員の皆様の元氣とパワーで今年も皆様が健康で豊稔の秋を迎えることが出来ますようご祈念申し上げ、新年の挨拶と致します。



料理講習とお米の話を聞く JAあさひかわ女性部が「次世代リーダー研修会」開催

女 性部の部員を対象とした料理講習会が11月5日（水）、6日（木）の2日間にわたって市内の「ときわ市民ホール」で開催された。

おいしいお米が生産されている「あさひかわ」として、ぜひ、開催しましょう！と中央会からお話を頂き、家の光協会が主催での開催となった。料理講師に清水信子氏を迎え、午前中に料理講習会、午後からお米の研修会として、米の流通や消費拡大の取り組み方などを全中の方に講演頂いた。60名が参加した料理講習では、お米の洗い方（今は研がなくてもいいんです）、炊き方を改めて学

び、さらに一手間かけることでおいしい料理ができ、家族が笑顔になることを学んだ。午後からのお米の研修会では、こはんの役割、朝ご飯の重要性について学んだ。この研修会を機に、食卓に並べる「お米」の回数が増え、そして笑顔で食卓を囲めるよう参加部員が中心となり、子供達や孫へと「次世代」に繋いでいけるよう、一丸となって取り組んでいくことを確認し合った。

道央、道南で米のPR活動 JAあさひかわ青年部が表敬訪問

11 月5日（水）、6日（木）の両日で、青年部役員4名と事務局1名が、道央、道南地方でJAあさひかわ産米のPR活動を行った。

前年、釧路の株こめしんで、あさひかわ米のPR活動をしていた際に、偶然、株こめしんを訪れていた室蘭元気村まあるけつとの白川代表と懇談する機会があった。今年はその縁で室蘭まで足を運び、1年ぶりに白川氏と改めて米のPR活動を行った。米の5つ星マイスター資格を持ち、米についての



知識が豊富な白川氏との意見交換は非常に有意義なものとなり、青年部役員は少なからず刺激を受けたようであった。

その後、札幌の千野米穀店に向かい、その徹底した品質管理体制を伺った。また、同店の協力で石狩のサーモンファクトリーでJAあさひかわ産のサンプル米とチラシを配布した。消費者の声を聞き、「安全・安心」という意識の高まりを再認識したPR活動であった。

ボウリングと懇親会で骨休め JAあさひかわ青年部が開催

11 月15日（土）、旭川ヤングボウルでJAあさひかわ青年部と



年部とJAあさひかわ女子職員とのボウリング大会と懇親会が、58名の参加のもと開催された。この大会は、農業情勢がますます厳しくなる中、青年部、JAあさひかわ女子職員が交流親睦を図ることを目的として、例年開催されている。開会式では、笠井好晃青年部長が挨拶し、ボウリング大会が始まった。女性にはハンデ80の個人戦、レーン戦で2ゲーム行い、みんな一投ごとに大盛り上がりとなった。個人優勝は神居支部の河田里志さん。終了後は懇親会場へ場所を移し、歓談に花を咲かせ、盛会の内に終了した。今までの農作業の疲れを癒した有意義な一日となった。

あなたの
毎日

メタボ生活していませんか？

これだけ太った！ どれだけ食べ過ぎた？

10年前と比べて、何kg体重が増えましたか？ 例えば10kg増えたとして、1日にどのくらい食べ過ぎていたのでしょうか。

$$10\text{kg (増えた体重)} \times 7,000\text{kcal (1kgのエネルギー量)} = 70,000\text{kcal (増えた体重のエネルギー)}$$

$$70,000\text{kcal} \div 10\text{年} \div 365\text{日} \div 19.2\text{kcal}$$

これは、およそ板チョコ1かけ分のエネルギー量と同じです。1日にたったこれだけを余分に摂取し続けた結果、2ℓ入りペットボトル5本分の重さの脂肪と一緒に歩くことになってしまったのです。

過去と比較して、体重なら6.8kg、ウエストなら10cm以上増えている人は、**メタボリックシンドローム**に近づいている心配があります。

1日あたりに食べ過ぎた量は板チョコ
1 かけ分!!



メタボリックシンドロームとは

メタボリックシンドロームとは、**内臓脂肪型肥満**に加え、**脂質異常**、**血圧高値**、**高血糖**のうち**2つ以上**をあわせもった状態です。この状態を放置していると、動脈硬化が進み、心臓病や脳卒中など命にかかわる病気を引き起こす危険性が急速に高まります。

内臓脂肪型肥満

腹囲（ウエスト周囲径）

男性 85cm以上
女性 90cm以上

※男女ともに、腹部CT検査での内臓脂肪面積が100cm²以上に相当

おへその
高さを
測ります



脂質異常

血圧高値

高血糖

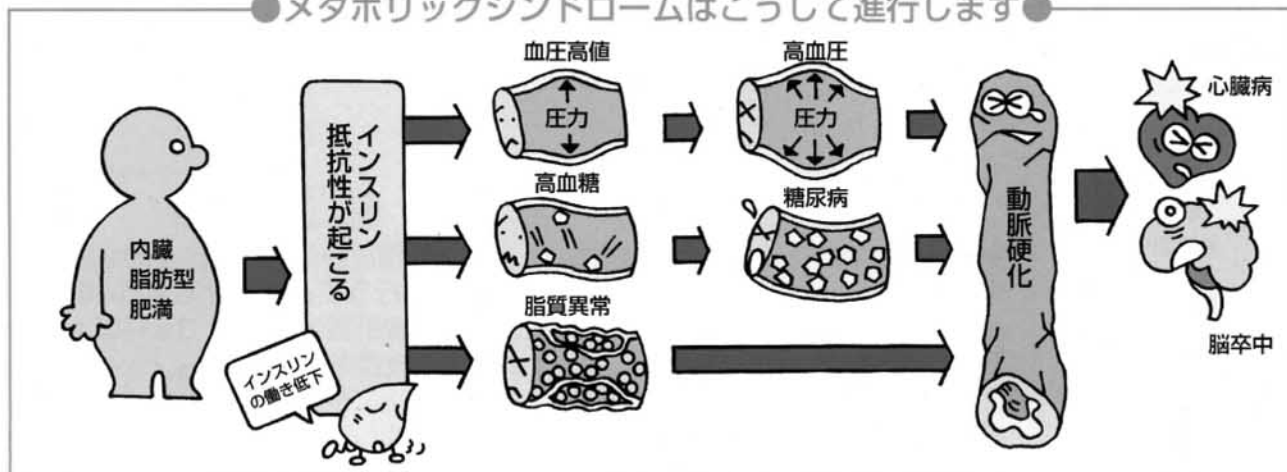
1つ該当

メタボリックシンドローム予備群

2つ以上該当

メタボリックシンドローム

メタボリックシンドロームはこうして進行します



市町村（広域連合）国民健康保険・国民健康保険組合
北海道国民健康保険団体連合会

低コストで高品質・安全な農産物を、需要に応じて生産していきたい。

旭正地区

鈴木 正敏さん

一言
インタビュー

- 1 生年月日は？ …昭和51年3月15日
- 2 家族構成は？ …妻、子供2人
- 3 趣味は何ですか？ …ドライブ
- 4 農業開始時期はいつですか？ …平成16年4月から
- 5 現在の農業経営スタイルは？ …稲作、畑作
- 6 目標（理想）の経営スタイルは？ …現在の経営スタイルを基本に、安定した良質な農産物の供給が目標です。
- 7 農業に対する抱負は？ …低コストで高品質・安全な農産物を、需要に応じて生産していきたい。
- 8 農協に対する希望や要望は？ …農産物の付加価値の向上、販路拡大をしてほしい。

水稻をメインに、今年より来年、来年より再来年と一歩ずつ向上していきたい。

北野地区

森田 恭平さん

一言
インタビュー

- 1 生年月日は？ …昭和61年7月3日
- 2 家族構成は？ …妻、長男、長女
- 3 趣味は何ですか？ …車、バイクなど
- 4 農業開始時期はいつですか？ …平成20年3月から
- 5 現在の農業経営スタイルは？ …水稻
- 6 目標（理想）の経営スタイルは？ …水稻をメインにし、野菜等にも手をつけていくのが目標です。
- 7 農業に対する抱負は？ …今年始めたばかりでわからないことだらけだが、今年より来年、来年より再来年と一歩ずつ向上できるように頑張っていきたい。
- 8 農協に対する希望や要望は？ …特にありません。

神居

神居基幹支所年金友の会は、11月18日（火）から21日（金）の3泊4日の日程で会員67名の参加のもと温泉湯治を実施した。今回は共済連旭川支所の協力を頂き、資金運用についての講演会を実施。また、夕食の宴会ではゲートボール、輪投げ、カラオケや舞踊などを楽しみ、さらに多くのスターが自慢の芸を披露し、大変な盛り上がりとなった。



▲今回は資金運用の講演会も実施

自慢の芸で新たなスター誕生？

神居基幹支所年金友の会が温泉湯治



▲思い出話に花が咲く

中央

層雲峡で思い出に浸かって

さつき年金友の会が温泉湯治実施

さつき年金友の会（会長・荒井邦夫、会員163名）は12月2日（火）から5日（金）までの3泊4日の日程で、34名参加のもと層雲峡温泉ホテル大雪で温泉湯治を実施した。懇親会では、おいしい料理を食べながら、一年の活動の思い出を語り合った。さらにビンゴゲームやカラオケ、麻雀のほか、ホテルで上映された「がばいばあちゃん」や「釣りバカ日誌」を観賞したり、温泉に浸かるなど、それぞれが思い思いの時間を過ごし、日頃の疲れを癒した。

江丹別地区の北井さん 5年越しの快挙

北海道枝肉共励会で優秀賞2席受賞

神居

11月28日（金）、29日（土）に行われた平成20年度北海道枝肉共励会（黒毛和種の部）で、江丹別地区の北井伸幸さんが優秀賞2席を受賞した。この枝肉共励会は全道の42JAからより選りすぐりの牛、105頭が出陳され、サシ（霜降りの度合い）、肉色の鮮やかさといった項目において（社）日本格付協会の審査により行われるもの。北井さんは、平成15年に優良賞を受賞以来、A4・5といった「上物」をコンスタントに出荷していたものの久しく賞とは無縁であった。

今回の優秀賞2席の受賞について「入賞は期待していませんでしたが、正直嬉しいです。飼料価格の高騰により生産コストが上がっているが、今後も良い物を生産し、消費者に届け続けたいと思います」と喜びを語っていた。



▲授賞式の様子

永山

温泉三昧の2日間で 笑顔もツヤツヤに 永山支所女性部が 温泉湯治旅行開催



▲夕食後のゲームでは時間と我を忘れるほどの大盛り上がり

11月18日（火）～20日（木）の2泊3日の日程で、永山支所女性部が北湯沢の温泉街で温泉湯治を楽しんだ。18名の部員が参加して旭川を出発。まだ所々に紅葉の名残が見受けられ、峠では吹雪に見舞われながら、目的地に到着した。また、毎夕食後にはゲームを行い、時間と我を忘れて大いに盛り上がり、とても楽しい部員交流の場となった。

到着日には、宿泊の温泉に浸かり、2日目には隣接する温泉2件をハシゴして、溜まった疲れを癒す温泉三昧の日々を過ごし、みんなツヤツヤの笑顔で帰路についた。



秋の夜長に 名物温泉でくつろぐ 神楽年金同友会が層雲峡で 納めの温泉湯治

中央

▼森山会長の開会宣言で宴がはじまった



神楽年金同友会（会長・森山茂、会員数257名）は、11月4日（火）から7日（金）までの3泊4日の日程で、73名の参加者のもと、層雲峡観光ホテルにおいて温泉湯治を行った。

出発当日は、除雪車が出動するほどの吹雪だったが、参加者の祈りが通じたのか2日目以降は過ごしやすい秋の陽気となった。

ホテル到着後、参加者それぞれがカラオケや卓球、マージャン、ゆっくりと温泉に浸かるなど、日頃の疲れを十分に癒し、有意義な時間を過ごした。また、6日（木）の夜には、恒例の宴会が森山会長の開会宣言で始まった。会員の名司会ぶりも手伝い、歌や舞踊など手拍子や歓声も上がり、大いに盛り上がった。

昨年の締めとなった温泉湯治は、惜しまれながらも最終日を迎え、「また来年も是非参加したい」という声が聞こえるなか、無事終了した。

雄大な阿寒の秋を存分に満喫 北野年金友の会が保養旅行開催

10月27日（月）、28日（火）の2日間、北野年金友の会で秋の保養旅行を開催、道東の阿寒湖まで足を伸ばした。

1泊の旅行は今回が初めての試みで、参加者は多少の不安を感じた様子であったが、天候にも恵まれ、雄大な阿寒湖をはじめ、摩周湖や雌阿寒岳などの景色を存分に楽しんだ。



▲雌阿寒岳をバックにみんなで記念撮影

また、バスで移動中の際には、ガイドさんやツアーの企画で乗り合わせたアイヌの方のお話しを聞くことができ、またとない貴重な体験もできた。

今回は34名の参加であったが、来年はもっと参加者が増え、さらに楽しい旅行となることを願い、解散した。



それぞれの思いをこめて 旭正支所女性部が恒例の 「しめ飾り」講習会開催

旭正支所女性部は、12月8日（月）に毎年恒例の「しめ飾り」講習会を開催した。

今回の講習会は、10名ほどの部員が集まり、吉田勇吉先生ご指導のもと、年始めに玄関や車

「購入するよりも自分で作るほうが」という声が多く聞かれた。また、リース作りなども併せて行われた。

一年の始めを飾るだけでなく、古い年の災いなどをしめだし、新たな災いが入りこんでこないように願いを込めて作る「しめ飾り」。新年を迎え入れる準備のひとつとして、部員それぞれの思いがこもっているようで、参加者は集中した面持ちであったが、和気あいあいとあたたかい雰囲気での講習会となった。

▼新年を迎え入れる準備にそれぞれの思いをこめる



軒につける「しめ飾り」づくりに取り組んだ。

年々、目にする機会が少なくなっている「しめ飾り」だが、本講習では、自分たちで飾り付けを自由にできる点や、稲わら一束で手軽に、かつ安価で作ることが出来るということから、



今年も大好評です！

第3回江丹別



セミナー開催

11月22日（土）、農産物直売所「あさがお」において、第3回江丹別そばセミナーが開催された。

昨年に引き続き、(社)日本麺類業団体連合会会長の鶴飼良平氏をお迎えし、そば打ち実演会を実施した。実演の一部始終を録画する者、実演の最中に鶴飼氏が語るそば打ちの秘訣

を書き取る者、眼前で行われる名人芸をじっと見つめる者など、会場は大勢の人であふれた。

例年、1回10名のそば打ち講習会だが、大好評のため今年は3回30名へ増員し行われた。それでも抽選となり、選ばれた参加者は名人からの直接指導に大変な喜びようであった。

3 精妙な包丁さばきに 感嘆の声！

名人の技によって切り分けられたそばに思わず身を乗り出してしまいます。



5 懇切な直接指導に 大感激！

減りに体験できない鶴飼氏の直接指導に受講者は大感激！



6 上手に できたかな？

最後は、みんなで打ったそばを江丹別そば処「穂の香」で調理し、おいしくいただきました。



1 第3回そばセミナー いよいよ開催！

鶴飼氏が挨拶をかねて、実演を前にわかりやすくそばの講演をしてくれました。



2 まさに名人芸！ そば打ち実演会

華麗な技に釘付けの受講者。少しでも近くで見ようと人垣ができます。



4 名人直々！ そば打ち講習会

抽選で選ばれた参加者には、なんと鶴飼氏から直接のそば打ち指導が！





**7ヶ月の研修終わる
中国農業研修生の送別会開催**
11月6日(木)、4月から中国より農業研修のため来協していた朱さん他5名の送別会が開催された。
多忙な時期にもかかわらず、鷹栖町の助安嘉和町長を始め、多くの関係機関の方が出席し、送別の言葉を贈った。
また、研修生を代表して日本語の一番上手な孫廷廷さんより「7ヶ月間の研修で学んだ農業技術を帰国してから実践していきたい。また、日中友好の架け橋になれば」とのお礼の言葉を頂いた。

**資産管理の取組み学ぶ
貸家協議会が法務研修会を実施**
Aあさひかわ貸家協議会(会長・松田繁、会員数87名)は、11月20日(木)、旭川グランドホテルにおいて57名が参加して平成20年度法務研修会を実施した。
本年度は、講師に川口税理士を



9会場で組合員懇談会開催
12月15日(月)から19日(金)にかけて、組合員懇談会を9会場にて開催した。
山本組合長の挨拶の後、各部門別による事業の決算予測を説明した。決算予測については、総体としてほぼ計画通りの見込みであり、今後とも全職員が一丸となり、計画達成に向け努力することを確認した。
続いて、平成21年度販売手数料及び各種奨励施策については、合併時より実施している各種奨励施策に加え、生産資材高騰に係る「JA緊急支援特別対策」を計画し



招いて不動産の税務についての講義を受けた後、ホクレン及びJA全農生産資材グループの担当者から、資産管理事業の取組みについてさまざまな事例をもとに説明を受けた。
今回の研修会は、賃貸経営をしている参加者にとって、大変意義ある研修会となった。



していることを説明し、最後に組合員の皆さまに議事について貴重なご意見とご理解をいただいた。
寄せられたご意見等につきましては、真摯に受け止めるとともに、今後の事業に反映させるべく検討してまいります。

JAあさひかわ

農産物 販売推進活動 状況報告

➤ 1. グリーンハウス来訪 11月6日(木)

グリーンハウスは、事業所給食・配食サービス・業務用食材の販売を行っている。現在まで、上川中央部指定、空知中北部指定で「きらら397」を年間3,000トン規模で使用していたが、地区指定から産地の顔が見える良食味で均一な施設物として、JAあさひかわ産を産地指定したいとの旨で来訪された。

1,400俵程度を契約したいとの前向きな意見を頂いた。

エフコープ

「きらら397」販売先であるエフコープでは、本年度産米は高整粒でタンパクも低く品質が良いとのことであり、次年度に向けては低タンパク米で統一して欲しいという要望があった。



▲エフコープ販売促進の様子

➤ 2. 福岡方面販売推進 11月26日(水)~28日(金)

(株)ナカトラ、(株)森光商店、大西商事(株)

本年度の品質状況や製品製造状況等について説明したが、3社とも現時点ではクレームもないということであった。また、契約数量2,000俵の内、7割を占める大西商事(株)では、次年度も最低でも



▲(株)森光商店、大西商事(株)販売促進の様子

➤ 3. 伊藤忠ライス、フジオフード来訪 11月28日(金)

伊藤忠ライス(株)、フジオフード(株)が、5月の田植体験の来訪に続き、平成21年産米JAあさひかわ「ほしのゆめ」確保のため来訪された。

5月の訪問時及び7月の東京方面販売推進時に「ゆめぴりか」の使用をお願いしたが、フジオフードが展開する定食には、おかずと相性がよい「ほしのゆめ」の継続供給をお願いされ、平成21年産についても20年産同様の「ほしのゆめ」18,000俵の産地指定を頂いた。

JAあさひかわ トラベルプラン旅行記

石油類の高騰により、燃油サーチャージが値上がりする中、3回目となるトラベルプラン。今回は、「憧れの島ハワイ6日間の旅」と「奄美大島・屋久島・種子島4日間の旅」をご紹介します！

～憧れの島ハワイ6日間の旅～

11月13日(木)～18日(火) 参加者7名

1日目

1日目。永山支所・神居支所・近文支所をまわり10時に出発。一路千歳空港へ。千歳空港から成田空港へ到着。その後、出国手続きを行いハワイへ向かう。

現地時間早朝6時30分、ホノルル空港到着。(時差19時間)機内で睡眠をとったものの、若干の時差ボケのまま貸切バスで島内観光へ。

この～木なんの木…で有名なモアナ・アガーデンの「日立の樹」を本日最初に見学。その後、15時頃まで島内観光をし、早めにホテルへチェックイン。

2日目

2日目は、丸1日かけてオアフ島を周遊観光。ダイヤモンドヘッド、ハナウマ湾ハロナ潮吹き岩、ノース・ショア沿いの美しい海を眺め、パイナップル畑を観光した。

また、途中でレイ作りの体験もあり、出来上がったレイをかけて気分はすっかりハワイアンに。夜は、ハワイアンショーを観ながらバイキング料理をおなかいっぱい食べて、大満足。

参加者一同、
ハワイを
大満喫！

3日目

3日目は、早朝から飛行機でカウアイ島へ。1日をかけてカウアイ島めぐり。リトルグランドキャニオンと呼ばれるワイメア峡谷、船に乗ってワイリア川・シダの洞窟を見学。夜にオアフ島到着後、パフォーマンスが有名な焼肉店で楽しい食事をした。



うわっ！
まごい迫力！

4日目

4日目は、最後の観光日。真珠湾にあるアリゾナ記念館へ向かう。67年前に海底に沈んでいる戦艦アリゾナからは、現在も少しづつ油が浮かんでくる。これは、命を失った1,177名の涙とも言われているらしい。また、そばには本物の潜水艦があり、その中を腰をかかめながら一周。非常に感慨深い観光となった。

午後は、3時間程の自由時間があり、お土産を買う方、海に入られる方、各々が自分の時間を過ごされた。

夜は、沈む夕日を眺めながらのディナークルーズを満喫。

5・6日目

5日目は、早朝ホノルル空港へ。時差の関係で到着時には6日目となる。ハワイ滞在中は、非常に過ごしやすい5日間であった。日本時間18日の12時頃、成田空港へ到着。リムジンバスで羽田へ移動後、旭川空港へ無事到着。開口一番「寒い」。ハワイとの気温差は30℃以上もあったが、温かい異国の景色、料理や特産物を楽しみ、7名の参加者は大満足で帰路に着いた。

奄美大島・屋久島・種子島 4日間の旅

チャーター機
で行く

12月11日(木)～14日(日) 参加者148名

1日目。チャーター機で旭川空港出発し、一同は奄美大島へ。大島紬村、西郷南州跡居跡、焼酎工場を見学した。

2日目は、マングローブパークでカヌーを体験。郷土料理を満喫し、半潜水艦「せと」号で水中観察。幸運にも海亀が現れ、全員大歓声。奄美観光センターで見たハブとマングースの格闘には、一同大興奮。

3日目。白い砂浜とサンゴ礁の海が望めるあやまる岬で記念撮影後、種子島、安房港(世界遺産の島屋久島)へ向かう。ヤクスギランドで樹齢1000年の屋久杉を観察し、紀元杉をバックに記念撮影した。

4日目。巨大な一枚岩から流れ落ちる千尋の滝を見学。その後、宮乃浦港から西之表港(歴史と未来の島種子島)へ向かい、鉄砲館へ。昼食後、世界一美しいといわれるロケット打ち上げ射場の種子島宇宙センターへ。種子島空港では、今回のチャーター機の来島への感謝の意による種子島鉄砲保存会の方々の火縄銃の試射が行われ、今回の旅行の締めくくりになった。



第9回理事会

●協議事項

1. 平成20年度10月末に於ける事業実績(子会社含む)及び決算(子会社含む)の状況について
2. 監事による中間監査の回答について
3. 大口貸付について
4. 信用事業方法書(金融機関等の業務代理)の一部変更について
5. 規程類の一部変更について
6. ティスクロージャー誌(半期開示)について
7. JAが保有する財団法人・社団法人に対する外部出資の取り扱いについて

●報告事項

1. 内部監査の実施報告について
2. 地区内営農状況について
3. 営業時間の変更について
4. 農家経営対策の取組みについて
5. 規程類の一部変更について
6. 有価証券の取得について
7. その他

第10回理事会

●協議事項

1. 平成20年度10月末に於ける事業実績(子会社含む)及び決算(子会社含む)の状況について
2. 平成20年度農地の時価評価額変更について
3. 大口貸付について
4. 平成21年度販売手数料及び各奨励施策等について
5. 基幹支所運営委員会の開催及び役員改選日程について
6. 組合員懇談会の開催について
7. 出資の減口について
8. 規程類の廃止及び一部変更について
9. 年末手当の支給について
10. 農産物の仮返及び追加精算について

●報告事項

1. 内部監査の実施報告について
2. 地区内営農状況について
3. 平成20年度産米集荷状況について
4. 平成20年度「JAあさひかわ農産物」販売拡大推進報告について
5. JAバンク基本方針に基づく「経営状況に関する事項の報告」について
6. 共済事業にかかるコンプライアンス点検の結果について
7. 規程類の一部変更について
8. 年末年始の営業時間について
9. 平成20年度第4四半期余剰金運用方針及びリスク情報について
10. 有価証券の取得について
11. 今後の日程について
12. その他

職員人事

退職

お世話になりました

10/31	準職員	豊島 峰夫	金融共済部共済課事故サービスセンター係
12/31	係	五十嵐 美樹	旭正金融支所貯金共済課係
12/31	係	川上 未希	東光金融支所係

採用

よろしくお願いします

11/1	準職員	前野 美智子	旭川中央金融支所貯金共済課係
------	-----	--------	----------------

おくりやみ
お祈り申し上げます。

10/11	畠山 一美さん	北野地区聖和農事組合
10/14	田村 弘雄さん	永山地区永山12区新生農事組合
10/15	川口 上作さん	旭正地区東部農事組合
10/20	千代 ミサオさん	永山地区15区西組
10/20	小沢 義明さん	永山地区その他
10/25	山本 光利さん	永山地区1・3区農事組合
10/31	友野 敏枝さん	永山地区14区農事組合
11/1	菅原 昭三さん	永山地区8区2組農事組合
11/2	吉田 勲さん	永山地区10区2組農事組合
11/18	八谷 恒子さん	旭川中央地区その他
11/24	渋谷 公哉さん	永山地区8区3組農事組合

(ともに正組合員)

JAあさひかわ

概要

(平成20年11月末実績)		
組合員数	正組合員	2,593名
	准組合員	24,778名
	合計	27,371名
出資金残高		1,941百万円
販売取扱高		3,932百万円
生産資材供給高		1,474百万円
給油所供給高		1,762百万円
生活供給高		369百万円
貯金残高		98,248百万円
融資残高		19,484百万円
長期共済保有高		2,083億円

理事会だより

平成20年10月22日(水)